令和2年度 第 22 報（3月11日）

三重県のり情報

発行　三重県漁業協同組合連合会
指導部

住所　三重県津市広明町323-1
Tel　059-228-1205
HP　http://www.miegyoren.or.jp/

（海況情報）3月9日調査時点

【水温】 各漁場の水温は8.5～10.4℃です。
【プランクトン】 南勢～鳥羽にかけてやや高密度で発生中。
【栄養塩量】
桑名・中勢（松阪）で十分量。その他の地区少なくなっています。

【潮位情報】 名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値（気象庁）
予測潮位に比べて+2cm～+13cmで推移。

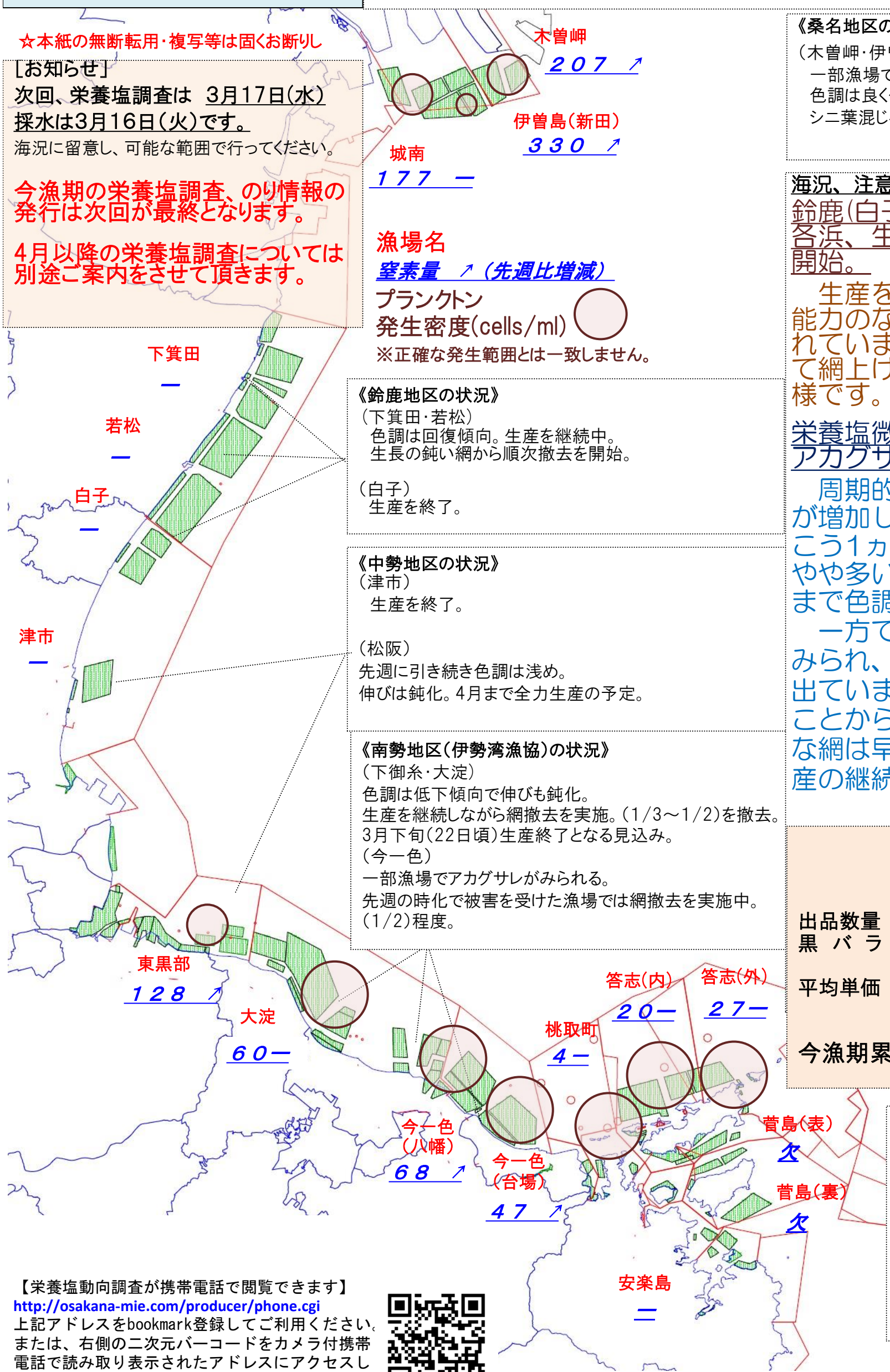
★情報収集、普及活動、試験分析担当
＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室 (tel)059-223-5128
＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室(tel)0596-27-5189
＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所
(tel)0599-25-3316
＜試験分析等＞
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室
(tel)059-386-0163

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りし

［お知らせ］
次回、栄養塩調査は　3月17日(水)
採水は3月16日(火)です。
海況に留意し、可能な範囲で行ってください。

今漁期の栄養塩調査、のり情報の発行は次回が最終となります。

4月以降の栄養塩調査については別途ご案内をさせて頂きます。



漁場名
窒素量 ↗（先週比増減）
プランクトン
発生密度(cells/ml)
※正確な発生範囲とは一致しません。

《鈴鹿地区の状況》
（下箕田・若松）
色調は回復傾向。生産を継続中。
生長の鈍い網から順次撤去を開始。

（白子）
生産を終了。

《中勢地区の状況》
（津市）
生産を終了。

（松阪）
先週に引き続き色調は浅め。
伸びは鈍化。4月まで全力生産の予定。

《南勢地区（伊勢湾漁協）の状況》
（下御糸・大淀）
色調は低下傾向で伸びも鈍化。
生産を継続しながら網撤去を実施。（1/3～1/2）を撤去。
3月下旬（22日頃）生産終了となる見込み。
（今一色）
一部漁場でアカグサレがみられる。
先週の時化で被害を受けた漁場では網撤去を実施中。
（1/2）程度。

《桑名地区の状況》
（木曽岬・伊曽島・赤須賀）
一部漁場でアカグサレがみられる。
色調は良く伸びは良好。製品にはアカグサレによるシニ葉混じる。

海況、注意点等

鈴鹿（白子）、中勢（津）で生産終了。各浜、生産を継続しながら網撤去を開始。

生産を継続している浜では、生産能力のない網から順次撤去が進められています。来週～20日前後にかけて網上げを予定している浜が多い模様です。

栄養塩微増、気温上昇、一部漁場でアカグサレ。

周期的な降雨のためか、栄養塩量が増加している漁場があります。向こう1ヵ月の降雨予想は平年並み～やや多い予想となっており漁期最終まで色調を保持した生産に期待です。

一方で湾内漁場ではアカグサレがみられ、網によっては製品に影響が出ています。今後暖かい日が増えることから、生育状況に注意し不健全な網は早期撤去、健全な網による生産の継続に努めて下さい。

3月5日(金) 第 7 回汐
共 販 結 果

※（　）は昨年同期

出品数量	：	2,258 万枚	（1,513 万枚）
黒 バ ラ	：	4,555 kg	（3. 668 kg）
平均単価	：	板　802円	（11.81円）
		バラ　2,780円	（5,045円）

今漁期累計数量　1億1590 万枚

《鳥羽地区の状況》
（桃取）
色調は回復傾向。伸びは不調。
網上げ時期は未定 。
（答志）
色調は回復傾向。
3月中旬に網上げを開始予定。
（菅島）
表漁場、裏漁場ともに色調は回復傾向。
伸びが不調。3月中旬に網上げ開始予定。

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】
http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi
上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。
または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。
＊機種によっては利用できない場合があります。

☆ノリ情報はweb上で閲覧されることをお奨めします。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Reader